

キャラクター名
維聡 楓火 (いそう ふうか)

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー		ワークス	高校生	カヴァー	高校生
	サラマンダー			年齢		16
オプション	覚醒	忘却	衝動	殺戮	初期侵食率	44 %
出自	有名人:父親		経験	ニュース:ジャーナリスト	邂逅	借り:ヨハン・C・コードウエル

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	36
肉体	4	1	0	2		7	行動値	4
感覚	0	0	0	1		1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	2	0	0			2	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵		4	射撃			RC	2		交渉		
回避	1	1	知覚	1		意志			調達		
運転:			芸術:			知識:成長+1			情報:噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
①②③フラーマ・シュヴェルト	白兵	10r+4		+27		ダイス+3 装甲無視 クリティカル-2 Dロイス攻撃+6
①②③④フラーマ・シュヴェルト/Umbau	白兵	12r+4		+27		ダイス+3 装甲無視 クリティカル-2 Dロイス攻撃+6
①②③④⑤Flammenkaiser[フラーマ・カイザ:炎帝]	白兵	12r+4		+27		ダイス+5 行動値+10 装甲無視 クリティカル-2 Dロイス攻撃+6
①②③⑤Flammenlifer[フラーマン・ロイファ]	白兵	10r+4		+27		ダイス+3 行動値+10 装甲無視 クリティカル-2 Dロイス攻撃+6

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
羅刹(タイラント)	P	N		
終 蒼夜	P 信頼	N 脅威		
借り:ヨハン・C・コードウエル	P 親近感	N 不快感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
⑤先陣の火	2		セットアップ		自動	-		
効果:	行動値+[LV×5] 1シーン1回まで							
④炎の加護	3	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	サラマンダーを組み合わせた判定ダイス+LV個。							
①コンセントレイト:サラマンダー	2	2	メジャー	-	-		-	
効果:	組み合わせた判定のクリティカル値-2							
③結合粉碎	3	4	メジャー	-	-	対決	ピュア	
効果:	判定ダイス+LV個。装甲無視							
②炎の刃	2	2	メジャー/リアクション	武器	-	対決	-	
効果:	攻撃力+[LV×2]							
⑥インフェルノ	1	4	メジャー	-	-	対決	100	
効果:	1点でもHPダメージを与えた場合対象を行動済みにする。シナリオ1回							
⑦氷の加護	3	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果:	攻撃力を+「LV×2」する。							
不燃体	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	通常の炎や寒さからダメージを受けない。攻撃には効果を持たない							
熱感知知覚	1	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	熱を視覚として知覚するエフェクト。残熱を追って熱を持つ対象を追いかけることができる。体温の変化から人の感情や体調の変化を読み取ることができる。							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

PC2
ごく普通の人見知りの高校生。

初対面には無口。
ほとんどしゃべろうとしない。
なぜなら、めちゃくちゃ口が悪いから。
両親から人前で話すと言われており、
基本的には本当に仲良くなつてないと話さない。

口の悪さを見て、周りがドン引き、そのまま友達ができなかった
ってこともあったため、自身でも気を付けている。

まあ、友人なんて多くてもいいことないし、別にいいけど。

そのせいか周りの人たちからは絶対零度とかめっちゃやばい呼び方されてる。
それも知ってるけど何も言わない。

PC1とは非常に仲の良い友人。
俺はお前となら…なんていつものたまっている。
彼にとって自分は何なのか、少し不安だけれど